

病態制御医学講座／小児科学領域

附属病院／小児科

1. 領域構成教職員・在職期間

学長	眞弓 光文	平成9年2月－（平成25年4月－現職）（～平成22年10月まで教授職務代行）
教授	大嶋 勇成	平成10年9月－
准教授	谷澤 昭彦	平成5年4月－
講師	畑 郁江	平成12年7月－
講師	川谷 正男	平成15年4月－（平成23年3月-現職）
助教	安富 素子	平成21年4月-
助教	徳力 周子	平成20年10月-
助教	鈴木 孝二	平成21年4月-平成22年3月、平成24年4月-
助教	米谷 博	平成23年4月-
助教	村井 宏生	平成24年7月－
特命助教	奥野 貴士	平成24年4月-

2. 研究概要

● 研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「循環器部門」「腎・泌尿器部門」の7部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。個々の部門の研究概要は別に示す。

● キーワード

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 血液の疾患, 臨床腫瘍学, 代謝異常, 栄養性疾患, 内分泌疾患, 胎児・未熟児・新生児, 小児神経, 発達障害, 子どものこころ, 小児循環器

● 業績年の進捗状況

各部門毎に記載

● 特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療ガイドラインの策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害のきょうだい支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献するとともに、血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は総合周産期母子医療センターのNICU部門として超未熟児に対する優れた治療成績を上げており、福井県唯一の日本周産期・新生児医学会認定の新生児医療教育基幹病院である。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、治験・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積

極的に行っている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

● 本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

アレルギー・免疫・感染部門

● 研究概要

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。

● キーワード

小児科学, 免疫性疾患, アレルギー性疾患, 感染症

● 業績年の進捗状況

科学研究費補助金・若手研究(B)「食物アレルギーにおけるオートファジーの役割」(研究代表者)、森永奉仕会研究奨励金「抗原感作経路が食物アレルギーモデルのエフェクター細胞ホーミングに及ぼす影響」(研究代表者)、福井大学研究育成経費「食物アレルギーの耐性獲得機序の解明と新規治療法の開発」(研究代表者)、福井大学トランスレーショナルリサーチ推進センター公募採択型研究「小児気管支喘息患者の局所的炎症マーカーの開発」(研究代表者)などの研究、および日本小児アレルギー学会喘息ガイドライン委員会委員、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員会委員などの活動を通して、小児アレルギー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析などの研究と共に、我が国の小児気管支喘息ガイドライン、食物アレルギーガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。臨床では、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、小児膠原病、小児炎症性腸疾患、原発性免疫不全症を中心に、その病態の解析やより有効な診断法・治療法の開発研究を行った。また、血液・腫瘍部門と協力し Wiscott-Aldrich症候群、重症複合型免疫不全症などの原発性免疫不全症患者に対する造血幹細胞移植治療を行った。

● 本学の理念との関係

小児科学全体として記述

血液・腫瘍部門

● 研究概要

小児血液疾患、悪性腫瘍の病因・病態の解析と治療法の開発に関する研究を実施している。

● キーワード

小児科学, 臨床腫瘍学, 血液腫瘍, 血液の疾患の治療

● 業績年の進捗状況

血液・腫瘍部門は日本小児白血病リンパ腫研究グループ(JPLSG)、日本小児白血病研究会(JACLS)、日本神経芽腫研究グループ(JNBSG)等の参加施設として、白血病・悪性リンパ腫・神経芽腫等の最先端の臨床治療研究、また難治症例への造血幹細胞移植を組み入れた治療を行った。その診療のなかで得ることができた個々の知見について報告するとともに、JPLSG治療研究活動として慢性骨髄性白血病の後方視的調査の解析を進め、前方視的多施設共同観察研究の予備解析結果を報告した。基礎研

究に関しては、難治固形腫瘍に対する新規免疫療法の開発を目指し、造血幹細胞移植後の免疫系再構築過程における抗腫瘍免疫を効率的に導くための自家造血幹細胞移植法の研究に取り組んでいる。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

内分泌・代謝・栄養・先天異常部門

- **研究概要**

小児内分泌・代謝疾患の病因・病態の解明と診断・治療法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 代謝異常, 栄養性疾患, 先天性疾患, 奇形, 内分泌系の疾患の治療, 新生児マススクリーニング

- **業績年の進捗状況**

タンデム質量分析計を用いた新生児代謝異常マススクリーニング（タンデムマス・スクリーニング）の試験研究（日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(C)(2) および厚生労働科学研究費補助金・成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業による）を継続した。スクリーニング精度を高める新しい検査法を開発・改良し、福井大学小児科での試験研究で約66万新生児の中から65例の患児を診断した。昨年厚生労働省から全国の自治体にタンデムマス・スクリーニングを事業化するようにとの通達が出され、多くの自治体で事業化が開始されたのにあわせて、各地の自治体・検査機関でのスクリーニング精度管理に対する支援を行った。タンデムマス・スクリーニングの精密検査法として、濾紙血中有機酸分析法を開発・改良し、成果を学会で報告した。軽症型CPT-2欠損症の急性発症に関してウイルス感染の問題点を指摘し発表した。プロピオン酸血症に対する生体肝移植について、効果判定指標を検討しその有用性を発表した。フルクトース-1,6-ビスフォスファターゼ欠損症の酵素診断を実施し、尿有機酸分析による化学診断の問題点を学会発表した。高IgD症候群スクリーニングのための尿中メバロン酸定量法を更に改良し、スクリーニングを継続した。栄養性カルニチン・ビオチン欠乏を検出するため、血中カルニチン分析・尿有機酸分析の有用性を検討した。引き続き、先天代謝異常症の化学診断の我が国における中心施設として、全国各地の医療機関のみならず、インドや中国の研究機関からも分析依頼を受け付け、多数の患者の診断に貢献した。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

神経・発達・子どものころ・成育・保健部門

- **研究概要**

小児神経・筋疾患、発達障害の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。

- **キーワード**

小児科学, 小児神経・筋疾患, 発達障害, 子どものころ, 発達脳科学

- **業績年の進捗状況**

研究では科学研究費補助金、トランスレーショナルリサーチ推進センターなどの援助を受けて、発達障害の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、発達障害とその家族（特にきょうだい）に対する有効な支援方法の開発、小児同胞例を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解

明:非線形解析による脳生理・構造学的検討、等を行い、その成果を学会や専門誌に報告してきた。臨床では、福井県で唯一の日本小児神経学会小児神経専門医認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断、治療を行い、その結果を学会や専門誌に報告してきた。また、福井県内の小児神経専門医を志す若手医師育成や専門的な指導を行うために、小児神経に関する画像、脳波、臨床遺伝の勉強会を定期的に開催している。さらに、公立小浜病院や市立敦賀病院で小児神経専門外来を開設し、小児神経の専門的診療のネットワークを構築した。発達障害に関しては、附属病院こどもの心診療部、福井県内の療育機関や教育機関と連携を取りながら、発達障害の診断、治療に力を注いでいる。小児での治験推進にも積極的に取り組んでおり、「小児の難治性局在関連てんかんに対する薬物療法」の臨床試験を行っている。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

胎児・新生児・未熟児部門

- **研究概要**

胎児・新生児の生理および病態の解明と新生児慢性肺疾患に対する効果的治療法の開発を目指した研究を行っている。また、早産低出生体重児の栄養管理に伴う問題点の解決を目指した研究を行っている。

- **キーワード**

胎児・新生児・未熟児, 栄養・発育, 体液, 生体応答

- **業績年の進捗状況**

科学研究費補助金・若手研究 (B) : 「慢性肺疾患の予測・治療効果判定に有用な新たなバイオマーカーの開発」 (研究代表者) による研究助成を受け、早産児慢性肺疾患の発症予測に、酸化ストレスを反映するマーカーである CO、NO の変動が利用可能であるかどうかの検討を行った。ライフサイクル医学推進医学部長裁量経費、森永奉仕会研究奨励金 : 「早産低出生体重児の潜在的ビオチン・カルニチン欠乏症の早期診断法と予防法の確立」 による研究助成を受け、母乳または一般的な低出生体重児用調整粉乳で栄養されている未熟児のビオチン・カルニチンについて内分泌・代謝部門の協力のもとにタンデムマス法による経時的な評価を行い、成熟児に比べて欠乏傾向があることを見出した。福井県の周産期医療の基幹病院として重症新生児の医療にあたり、診療の中で得られた知見を関連研究会などで発表した。また、日本周産期・新生児医学会公認の新生児蘇生法の普及に努めており、福井県医師会主催の新生児蘇生法講習会に講師を派遣した。

- **本学の理念との関係**

小児科学全体として記述

腎・泌尿器部門

- **研究概要**

小児の腎・尿路疾患 (ネフローゼ症候群を含む各種糸球体疾患、全身疾患に伴う腎障害、尿細管疾患、尿路感染症、腎不全、先天性尿路異常) における早期診断並びに効果的治療法の開発、改善を目指した研究を行っている。

- **キーワード**

ネフローゼ症候群, 糸球体腎炎, 尿路感染症, 腎尿路異常, 腎不全

● 業績年の進捗状況

尿路異常の分野に関しては、周産期スクリーニングの技術向上に伴い出生前診断が増加しつつあるCAKUT（congenital anomalies of kidney and urinary tract）に対する効果的な介入方法の検討や、片腎・多嚢性異形成腎症例の遠隔期腎機能の追跡と評価などを実施している。また定期的に腎疾患症例検討会を主宰し、各診療施設間での知見の共有と補完を目指している。地域連携の観点からは、福井県下での学校検尿有所見者に対する統一化された二次精密検査のプロトコルの作成など目標に活動を展開している。

● 本学の理念との関係

小児科学全体として記述

3. 研究実績

区 分		編 数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2007～2012年分	2012年分	2007～2012年分	2012年分
和文原著論文		51	6	-----	-----
英文論文	ファーストオーサー	23	4	46.277 (46.277)	5.202 (5.202)
	コレスポ ンデ ینگ オ ーサー	22	3	46.277 (41.067)	5.202 (5.202)
	その他	37	4	85.222 (84.545)	6.800 (6.800)
	合計	60	8	131.499 (125.612)	12.002 (12.002)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

(1131089)

H. Murai, +H. Qi, +B. Choudhury, +J. Wild, +N. Dharajiya, +S. Vaidya, +A. Kalita, +A. Bacsi, +D. Corry, +A. Kurosky, +A. Brasier, +I. Boldogh, +S. Sur: Alternaria-induced release of IL-18 from damaged airway epithelial cells: an NF- κ B dependent mechanism of Th2 differentiation?. PLoS one, 7 (2) , e30280, 2012.02

1231001

+A.Nagai, +N.Zou, +M.Kubota, +C.Kojima, +S.Adachi, +I.Usami, +M.Okada, A.Tanizawa, +K.Hamahata, +K.Matsubara, +M.Higuchi, +M.Imaizumi: Fatigue in survivors of childhood acute lymphoblastic and myeloid leukemia in Japan. Pediatr Int., 54 (2) , 272-276, 2012.04

1231002

+T. Mizuno, +H. Sakai, +R. Nishikomori, +K. Oshima, +O. Ohara, I. Hata, *Y. Shigematsu, +T. Ishige, +K. Tamura, +H. Arakawa: Novel mutations of MVK gene in Japanese family members affected with hyperimmunoglobulinemia D and periodic fever syndrome. Rheumatol Int, 32 (12) , 3761-3764, 2012.12, #1.431

1231003

M.Kawatani, *A.Nakai, T.Okuno, +H.Tsukahara, Y.Ohshima, M.Mayumi: A case of intracranial saccular aneurysm after primary varicella zoster virus infection. Brain Dev, 34 (1) , 80-82, 2012, #2.119, DOI; doi:10.1016/j.braindev.2011.01.009（症例報告）

1231004

*Y.Osawa, *D.Susuki, *Y.Ito, *N.Narita, Y.Ohshima, +Y.Ishihara, +Y.Ishihara, +S.Tsuchida, *S.Fujieda: Prevalence of inhaled antigen sensitization and nasal eosinophils in Japanese children under two years old. Int J Pediatr Otorhinolaryngol, 76 (2) , 189-193, 2012, #1.311, DOI; 10.1016/j.ijporl.2011.10.024

1231005

S. Tokuriki, H. Hayashi, T. Okuno, K. Yoshioka, S. Okazaki, A. Kawakita, G. Ota, I. Hata, *Y. Shigematsu, Y. Oshima: Biotin and carnitine profiles in preterm infants in Japan. Pediatr Int, 55 (3) , 342-5, 2013.01, #0.626, DOI; 10.1111/ped.12053

1231006

+J. Abe, +K. Izawa, +R. Nishikomori, +T. Awaya, +T. Kawai, +T. Yasumi, +N. Hiragi, Y. Ohshima, +T. Hiragi, +T. Heike: Heterozygous TREX1 p.Asp18Asn mutation can cause variable neurological symptoms in a family with Aicardi-Goutières syndrome/familial chilblain lupus. Rheumatology, 52 (2) , 406-408, 2013.02, #4.058 (症例報告)

1231007

H. Hayashi, A. Kawakita, S. Okazaki, M.Yasutomi, H. Murai, Y. Ohshima: IL-17A/F Modulates Fibrocyte Functions in Cooperation with CD40-Mediated Signaling. Inflammation, 2013.02, #2.457

(2) 和文：著書等 (proceedingsを除く)

a. 著書 (共著)

1231008

眞弓 光文, +喘息予防・管理ガイドライン2012作成委員: 一般社団法人日本アレルギー学会喘息ガイドライン専門部会(編): 喘息予防・管理ガイドライン2012, 協和企画, 2012.11

b. 著書 (分担執筆)

1231009

大嶋 勇成: 疾患と栄養 7. アレルギー疾患: 馬場 忠雄、山城雄一郎(編): 新臨床栄養学, 2, 医学書院, 406-411, 2012.10

1231010

大嶋 勇成: 免疫療法の作用機序: 近藤直実(編): アレルギー疾患の免疫療法と分子標的治療, 診断と治療社, 16-20, 2013.01

1231011

奥野 貴士: ケースで学ぶ新生児輸液療法 生後早期の超低出生体重児に対する水分管理と輸液療法: 中村友彦(編): ネオネイタルケア2013年春季増刊 新生児輸液管理なるほどQ&A, メディカ出版, 246-251, 2013.03

1231012

畑 郁江, *重松 陽介: カルニチン／アシルカルニチントランスロカーゼ欠損: 先天代謝異常症候群 上, 2, 日本臨床社, 513-515, 2012.10

1231013

畑 郁江, *重松 陽介: カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼII欠損: 先天代謝異常症候群 上, 2, 日本臨床社, 516-519, 2012.10

1231014

眞弓 光文, +佐伯 秀久, +一般社団法人日本アレルギー学会アトピー性皮膚炎ガイドライン2012作成委員: 第3章 アトピー性皮膚炎の診断: 片山 一郎、河野 陽一(編): アトピー性皮膚炎診療ガイドライン

1231015

畑 郁江, *重松 陽介: FBPase欠損症, PEPCK欠損症: 遠藤文夫(編): 先天代謝異常ハンドブック, 中山書店, 170-171, 2013.03

(3) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

1231016

*菊池 尚子, *塚原 宏一, 徳力 周子, 川谷 正男, 畑 郁江, 眞弓 光文, 大嶋 勇成: 早産極低出生体重児にビタミンD蓄積・骨ミネラル代謝に対する混合栄養の有用性についての検討. 小児科臨床, 65 (5), 1051-1056, 2012.05

1231017

林 泰平, 吉川 利英, 林 仁幸子, 河北 亜希子, 畑 郁江, *伊藤 秀明, *横山 修, 大嶋 勇成: 先天性巨大尿管症に対し右腎尿管摘出術を施行した男児例 腎瘻増設後の分腎機能評価の有用性. 小児科臨床, 65 (6), 1241-1245, 2012.06 (症例報告)

1231018

+吉川 利英, 畑 郁江, *重松 陽介: 高ガラクトース血症を契機に診断され多発性皮膚血管腫症を合併した肝内門脈-肝静脈シャントの一例. 日本マス・スクリーニング学会誌, 22 (1), 45-48, 2012.06 (症例報告)

1231019

湯浅 光織, 安富 素子, 白崎 仁幸子, 吉川 利英, 河北 亜希子, *中井 昭夫, 大嶋 勇成: Acinetobacter敗血症を発症し、治療に難渋した摂食障害の1女児例. 小児感染免疫, 24 (2), 138-141, 2012.07 (症例報告)

1231020

鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 奥野 貴士, 畑 郁江, *菅野 真史, *呉 明美, *藤枝 重治, *今村 好章, 大嶋 勇成: 副鼻腔原発小細胞癌13歳女子例. 耳喉頭頸, 85 (2), 171-175, 2013.02 (症例報告)

1231021

鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 畑 郁江, *小練 研司, *今村 好章, 大嶋 勇成: 病変部位の内翻縫合が穿孔予防に有用と考えられた小腸悪性リンパ腫の1例. 外科, 75 (3), 319-323, 2013.03 (症例報告)

b. 総説

(1131090)

鈴木 孝二, +牧本 敦: 固形腫瘍が疑われるとき. 小児科診療, 74 (supple), 274-279, 2011.04 (資料・解説)

1231022

川谷 正男: きょうだいにも目を向けよう. 日本小児科医会会報, 43, 191, 2012.04 (資料・解説)

1231023

大嶋 勇成: 小児アトピー性皮膚炎の痒みの管理と指導. 臨床免疫・アレルギー科, 57 (6), 668-673, 2012.06

1231024

大嶋 勇成: 知っておきたい小児科の知識-専門医の診方・治し方: 小児喘息、喘息様気管支炎. 耳鼻咽

1231025

大嶋 勇成, 眞弓 光文: 食物アレルギー診療ガイドライン2012 第3章病態と成立機序. 日本小児アレルギー学会誌, 26 (4) , 652-658, 2012.11

1231026

大嶋 勇成: IL-33. アレルギー・免疫, 19 (12) , 1920-1925, 2012.12

1231027

*重松 陽介, 畑 郁江: タンデムマス・スクリーニング. 小児科診療, 76 (1) , 85-92, 2013.01

1231028

大嶋 勇成: 小児アトピー性皮膚炎の治療. 日本小児皮膚科学会雑誌, 32 (1) , 7-11, 2013.02

1231029

大嶋 勇成: 食物アレルギー患者に注意を要する医薬品 ワクチン接種. 薬局, 64 (3) , 509-514, 2013.03

c. その他研究等実績 (報告書を含む)

1231030

大嶋 勇成, 眞弓 光文: 食物アレルギーの免疫療法の開発とその臨床応用. 厚生労働科学研究費補助金「免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業」アレルギー性疾患の発症・進展・重症化の予防に関する研究平成21~23年度総合研究報告書 主任研究者 海老澤元宏, 53-55, 2012.04

1231031

+海老澤 元宏, 眞弓 光文, +食物アレルギーの診療の手引き2011検討委員会: 食物アレルギー診療の手引き2011. 厚生労働科学研究班による食物アレルギー診療の手引き2011, 2012.05

1231032

大嶋 勇成, 安富 素子, 林 仁幸子, 河北 亜希子: 食物アレルギーの耐性獲得機序の解明と新規治療法の開発. 福井大学重点研究成果集 明日への挑戦 2012, 16-17, 2012.06

1231033

大嶋 勇成, 安富 素子, 林 仁幸子, 河北 亜希子: 小児気管支喘息患者の病型診断用バイオマーカーの開発. 福井大学重点研究成果集 明日への挑戦 2012, 120-121, 2012.06

1231034

大嶋 勇成: 小児喘息の治療を目指して. 呼吸, 31 (9) , 783-784, 2012.09

1231035

村井 宏生: 大型ハリケーンの被害を経験した私の米国留学体験記. 日本小児アレルギー学会, 26 (4) , 629-632, 2012

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. シンポジスト・パネリスト等

1231036

***Y.Shigematsu**, I.Hata, +G.Tajima: Mass spectrometry in newborn screening of fatty acid oxidation disorders - diagnostic approach using lymphocytes, 19th International Mass Spectrometry Conference, 2012.09, Kyoto, Japan

b. 一般講演 (ポスター)

1231037

***Y.Shigematsu**, I.Hata, +G.Tajima: Secondary carnitine deficiency in patients with fatty acid oxidation disorders during acute crisis, The 2nd Asian Congress for Inherited Metabolic diseases, 2012.04, Soul, Korea

1231038

+**R.Awaya**, +T.Ito, +S.Kato, +Y.Nakajima, I.Hata, ***Y.Shigematsu**: Pitfall for the diagnosis of fructose-1,6-bisphosphatase deficiency; urinary GC/MM analysis after organic solvent extraction may miss the high excretion of glycerol-3-phosphate in lactic acidosis attack, The 2nd Asian Congress for Inherited Metabolic diseases, 2012.04, Soul, Korea

1231039

H. Murai, S. Okazaki, M. Yasutomi, H. Hayashi, A. Kawakita, K. Suzuki, +S. Sur, Y.Ohshima: Autophagy contributes to release of IL-18 from epithelial cells in Alternaria exposure, The 2013 American Academy of Allergy, Asthma & Immunology Annual Meeting, 2013.02, San Antonio, J Allergy Clin Immunol, 131, 2013.02

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

1231040

大嶋 勇成: 小児アトピー性皮膚炎の治療, 第36回日本小児皮膚科学会, ランチョンセミナー: アトピー性皮膚炎の治療とその留意点, 2012.07, 前橋市

b. シンポジスト・パネリスト等

1231041

大嶋 勇成: 知っておきたい経口免疫療法の基礎, 第49回日本小児アレルギー学会, モーニングセミナー 知っておきたい経口免疫療法の基礎の臨床, 2012.09, 大阪市, 日本小児アレルギー学会誌, 26 (3), 469, 2012.09

1231042

***重松 陽介**, 畑 郁江: タンデムマス時代での GC/MS臨床応用の再検討, 第37回日本医用マススペクトル学会年会, タンデムマス・スクリーニングにおける GC/MS分析の意義とピットフォール, 2012.09, 名古屋市

1231043

吉岡 紀久子, 安富 素子, 鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成, +森尾 友宏, +今井 耕輔: BCG感染症治療を行いながら骨髄移植を行った Wiskott-Aldrich症候群の男児例, 第44回日本小児感染症学会, 免疫不全状態児への予防接種ガイドラインとワクチン副反応事例, 2012.11, 北九州市

c. 一般講演 (口演)

(1131091)

村井 宏生, +H. Qi, +S. Vaidya, +清水 正己, +神岡 直美, +A. Kurosky, +I. Boldogh, +S. Sur: 抗原刺激による気道上皮からのサイトカイン誘導に関する検討, 第23回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2011.05

1231044

***中井 昭夫**, ***三橋 美典**, 川谷 正男, +Brenda N. Wilson, +Tanya Rihtman, +Shula Parush: Little Developmental Coordination Disorder Questionnaire (Little DCDQ) 日本語版の作成と日本文化への適応, 第54回日本小児神経学会, 2012.05, 札幌

1231045

安富 素子,河北 亜希子,林 仁幸子,大嶋 勇成,眞弓 光文: 乳児喘息の予後と遷延化に関するリスク因子の解析,第24回日本アレルギー学会春季臨床大会,2012.05,大阪市,アレルギー,61(3・4),471,2012.05

1231046

徳力 周子,河北 亜希子,巨田 元礼,*重松 陽介,大嶋 勇成: 早産児におけるビオチン・カルニチンの潜在的欠乏についての検討,第48回日本周産期新生児医学会学術集会,2012.07,さいたま市,雑誌,48(2),459,2012.06

1231047

+橋井 佳子,+宮村 能子,+松村 梨紗,+吉田 寿雄,+宮下 恵実子,+平松 英文,谷澤 昭彦,+坪井 昭博,+尾路 祐介,+保仙 直毅,+岡 芳弘,+杉山 治夫,+大藺 恵一: WT1ペプチドワクチンを用いた小児血液腫瘍に対する同種造血幹細胞移植後免疫療法,第4回造血器腫瘍免疫療法研究会学術集会,2012.08,金沢市

1231048

+但馬 剛,+津村 弥来,+香川 礼子,+宇都宮 朱里,+原 圭一,+岡田 賢,+佐倉 伸夫,畑 郁江,*重松 陽介: VLCAD欠損症の新生児スクリーニング: 確定検査実施例からの考察,第39回日本マス・スクリーニング学会学術集会,2012.08,東京

1231049

林 仁幸子,徳力 周子,岡崎 新太郎,河北 亜希子,安富 素子,*重松 陽介,眞弓 光文,大嶋 勇成: 牛乳アレルギー除去調整粉乳によるカルニチン、ビオチン欠乏の検討,第49回日本小児アレルギー学会,2012.09,大阪市,日本小児アレルギー学会誌,26(3),550,2012.09

1231050

鈴木 孝二,+宮川 玲奈,+相田 紘一朗,+後藤 尚子,+鳴海 兼太,+吉田 輝彦,+青木 一教: 造血幹細胞移植による抗腫瘍効果は、ドナー細胞のプライミングの状態により異なる,第71回日本癌学会学術総会,2012.09,札幌市

1231051

+星野 顕宏,+金兼 弘和,大嶋 勇成,+石垣 景子,+笠井 正志,+庄司 康寛,+吉田 真,+金田 眞,+寺井 勝,+今井 耕輔,+森尾 友宏,+宮脇 利男: 重症複合免疫不全症におけるニューモシスチス肺炎と気胸について,第44回日本小児感染症学会,2012.11,北九州市

1231052

安富 素子,岡崎 新太郎,河北 亜紀子,林 仁幸子,眞弓 光文,大嶋 勇成: アトピー性皮膚炎治療に用いた漢方薬により下痢、体重減少、高K血症を来した乳児例,第62回日本アレルギー学会秋季学術大会,2012.11,大阪市,アレルギー,61(9・10),1516,2012.10

1231053

*重松 陽介,畑 郁江,+但馬 剛,+金澤 正樹: 長鎖脂肪酸酸化異常症患者における二次性カルニチン欠乏,第54回日本先天代謝異常学会,2012.11,岐阜市

1231054

+原 圭一,+但馬 剛,+津村 弥来,+細貝 礼子,+岡田 賢,+佐倉 伸夫,畑 郁江,*重松 陽介,+村山 圭,+高柳 正樹: 機能解析の結果、正常以上の活性をもつと考えられるACADM変異,第54回日本先天代謝異常学会,2012.11,岐阜市

1231055

+津村 弥来,+原 圭一,+香川 礼子,+岡田 賢,+但馬 剛,+佐倉 伸夫,畑 郁江,*重松 陽介: VLCAD欠損症患者で認めた同義置換の病的意義の検討, 第54回日本先天代謝異常学会, 2012.11, 岐阜市

1231056

+嶋田 博之,+黒澤 秀光,+渡辺 輝浩,+伊藤 正樹,+堀田 紀子,+遠野 千佳子,+嶋 晴子,+村松 秀城,+岡田 雅彦,+梶原 良介,+今井 千速,+齋藤 明子,+鶴澤 正仁,+堀部 敬三,谷澤 昭彦: 小児慢性期慢性骨髄性白血病 (CML) に対する多施設共同観察研究CML-08: 平成24年度予備解析, 第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 2012.12, 横浜市

d. 一般講演 (ポスター)

1231057

川谷 正男,巨田 元礼,米谷 博,大嶋 勇成,+平谷 美智夫,*友田 明美: 自閉症スペクトラム障害のきょうだい児に対する支援の試みと小児科医の役割, 第115回日本小児科学会総会, 2012.04, 福岡市 福岡国際会議場, 抄録集, 2012.04

1231058

川谷 正男,米谷 博,巨田 元礼,大嶋 勇成,+平谷 美智夫,*友田 明美: 発達障害同胞の脳波学的検討, 第54回日本小児神経学会総会, 2012.05, 福岡市 福岡国際会議場, 抄録集, 2012.05

1231059

林 仁幸子,巨田 元礼,米谷 博,川谷 正男,大嶋 勇成: バセドウ病に類もやもや病を合併した1女児例, 第54回日本小児神経学会総会, 2012.05, 福岡市 福岡国際会議場, 抄録集, 2012.05

1231060

米谷 博,川谷 正男,巨田 元礼,大嶋 勇成,+宮 一志,+新井田 要: 大脳白質の広汎なMRI信号異常を呈するが相当する神経学的異常のない症例の検討, 第54回日本小児神経学会総会, 2012.05, 福岡市 福岡国際会議場, 抄録集, 2012.05

1231061

*浅野 みずき,*石飛 信,+平谷 美智夫,*小坂 浩隆,*水野 智之,*高橋 哲也,*八ツ賀 千穂,川谷 正男,*村田 哲人,*友田 明美,*和田 有司: 広汎性発達障害患者における risperidone から aripiprazole への置換に関する後方視的検討, 第108回日本精神神経学会学術総会, 2012.05, 札幌市

1231062

*重松 陽介,畑 郁江,+伊藤 順庸,+新井田 要,+但馬 剛,+田崎 隆二,+新宅 治夫,+小林 弘典,+大浦 敏博: CPT-1欠損症のスクリーニング指標の妥当性の検討, 第39回日本マス・スクリーニング学会学術集会, 2012.08, 東京

1231063

吉岡 紀久子,畑 郁江,小坂 拓也,巨田 元礼,大嶋 勇成,*重松 陽介: 中枢性尿崩症に中枢性塩喪失症候群を合併した2例, 第46回日本小児内分泌学会学術集会, 2012.09, 大阪市

1231064

川谷 正男,米谷 博,巨田 元礼,大嶋 勇成,+平谷 美智夫,*友田 明美: 焦点性脳波異常は広汎性発達障害や注意欠陥/多動性障害の神経病理学的特徴を反映しうる, 第46回日本てんかん学会, 2012.10, 東京 都市センターホテル, てんかん研究抄録集, 2012.10

1231065

+嶋 晴子,+三春 晶嗣,+清河 信敬,+黒澤 秀光,+渡辺 輝浩,+伊藤 正樹,+堀田 紀子,+遠野 千佳子,+村松 秀城,+岡田 雅彦,+鶴澤 正仁,+堀部 敬三,谷澤 昭彦,+嶋田 博之: 小児慢性期慢性骨髄性白血病 (CML) におけるフローサイトメトリーを用いたマーカー解析の有用性の検討, 第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 2012.11, 横浜市

1231066

河北 亜希子,*西本 麻美,*田海 統之,谷澤 昭彦,鈴木 孝二,畑 郁江,大嶋 勇成: MTXによる一過性亜急性脳症を反復した、悪性リンパ腫の一例, 第54回日本小児血液・がん学会学術集会, 2012.12, 横浜市

(3) 国内学会 (地域レベル)

a. 一般講演 (口演)

1231067

岡崎 新太郎,谷澤 昭彦,小坂 拓也,吉川 利英,畑 郁江,大嶋 勇成,*森川 充洋,*山口 明夫,*堀江 直世,*今村 好章,+平田 義章: 運動時腹痛を契機に診断された膵腺房細胞癌の12歳女子例, 第305回日本小児科学会北陸地方会・第5回日本小児科学会福井地方会, 2012.06, 永平寺町

1231068

山田 健太,奥野 貴士,徳力 周子,小坂 拓也,吉野 智美,吉岡 紀久子,岡崎 新太郎,巨田 元礼,河北 亜希子,畑 郁江,大嶋 勇成: 胎児期に右胸心を指摘され、出生後に右肺欠損症と診断された一例, 第48回中部日本小児科学会, 2012.08, 福井市

1231069

*八ッ賀 千穂,+平谷 美智夫,*石飛 信,川谷 正男,*友田 明美: 広汎性発達障害 (PDD)児の薬物療法におけるrisperidone (RPD) からaripiprazole (ARP) への変更, 第48回中部日本小児科学会, 2012.08, 福井市

1231070

小坂 拓也,奥野 貴士,山田 健太,巨田 元礼,徳力 周子,畑 郁江,大嶋 勇成: 在胎週数22週の超早産児に生じた骨折の2例, 第6回日本小児科学会福井地方会, 2012.11, 福井市

1231071

川谷 正男,畑 郁江,大嶋 勇成,*重松 陽介,*西島 浩二,*米田 誠: Duchenne型筋ジストロフィーの出生前診断, 第14回遺伝性疾患に関する甲信越・北陸出生前診断研究会・第33回北陸臨床遺伝研究会, 2012.11, 福井市

1231072

米谷 博,川谷 正男,巨田 元礼,大嶋 勇成: 脳梁欠損を伴うinterhemispheric cystの一例, 第63回日本小児神経学会北陸地方会, 2013.02, 金沢市

1231073

+渡辺 康宏,+大音 泰介,+奥島 華純,+小倉 一将,+森 夕起子,+谷口 義弘,川谷 正男: 難治性の部分発作群発に対し valproate sodium,levetiracetam,clobazam併用でコントロールできた1乳児例, 第63回日本小児神経学会北陸地方会, 2013.02, 金沢市

1231074

小坂 拓也,吉岡 紀久子,畑 郁江,大嶋 勇成,*重松 陽介,+平野 聡子: 偽性副甲状腺機能低下症1a型の女児例, 第27回北陸小児内分泌研究会, 2013.02, 富山市

1231075

*都司 和伸,*土田 龍郎,*小坂 信之,*木村 浩彦,*小練 研司,鈴木 孝二,谷澤 昭彦,*伊藤 浩史: FDG-PETで高集積を呈さなかった肝未分化胎児性肉腫の1例,日本核医学会第76回中部地方会,2013.02,豊明市

1231076

巨田 元礼,吉野 智美,畑 郁江,大嶋 勇成,+水田 耕一: 限局性結節性過形成を伴い思春期年齢に発見された先天性肝外門脈体循環短絡1型の一例,第307回日本小児科学会北陸地方会,2013.03,かほく市

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

1231077

大嶋 勇成: 小児喘息患者のQOL向上を目指して～ICSおよび配合剤の位置付け～,小児ぜんそく診療最前線 in 金沢,2012.04,金沢市

1231078

大嶋 勇成: 小児アトピー性皮膚炎の生活管理とスキンケア,第2回群馬小児アトピー性皮膚炎学術講演会,2012.06,前橋市

1231079

大嶋 勇成: 小児気管支喘息の多様性と長期管理,第7回北陸小児喘息治療研究会学術講演会,2012.06,金沢市

1231080

大嶋 勇成: 小児気管支喘息の多様性と長期管理,千葉アレルギー・ロイコトリエン研究会2012,2012.06,千葉市

1231081

I.Hata,*Y.Shigematsu: Progression of respiratory failure after a long period from bone marrow transplantation for mucopolysaccharidosis VI, Center of Excellence Program for Mucopolysaccharidosis(MPS), 2012.06, Taipei(Taiwan)

1231082

大嶋 勇成: 食物アレルギーの耐性獲得機序と免疫療法,第62回東海小児アレルギー談話会,2012.10,名古屋市

1231083

大嶋 勇成: 気管支喘息と線維細胞,第17回東海小児アレルギー談話会オータムセミナー,2012.10,名古屋市

1231084

大嶋 勇成: 食物アレルギーの最新の話,第15回山陽小児アレルギー研究会,2013.03,岡山市

1231085

村井 宏生,+H. Qi,+B. Choudhury,+J. Wild,+N. Dharajiya,+S. Vaidya,+A. Kalita,+A. Bacsi,+D. Corry,+A. Kurosky,+A. Brasier,+I. Boldogh,+S. Sur: Alternaria-induces release of IL-18 from damaged airway epithelial cells: an NF-kB dependent mechanism of Th2 differentiation?,第16回北陸喘息研究会,2013.03,金沢市

b. シンポジスト・パネリスト等

1231086

大嶋 勇成: アレルゲン特異的免疫療法の過去の総括と今後,第4回小児気道アレルギーフォーラム,小児

c. 一般講演 (口演)

1231087

村井 宏生, +H. Qi, +S. Vaidya, +I. Boldogh, +A. Kurosky, +S. Sur: 気道上皮はアルテルナリア刺激により IL-18を放出する。 , 第26回アレルギー・好酸球研究会, 2012.06, 東京

1231088

安富 素子, 岡崎 新太郎, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成, +土田 晋也: 血小板減少を伴い免疫不全症が疑われる1男児例, 北陸小児血液懇話会, 2012.06, 金沢市

1231089

吉岡 紀久子, 安富 素子, 鈴木 孝二, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成, +森尾 友宏, +今井 耕輔: BCG感染症治療を行いながら骨髄移植を行ったWiskott-Aldrich症候群の男児例, 第2回関西免疫不全研究会, 2012.07, 大阪市

1231090

+星野 顕宏, +金兼 弘和, 大嶋 勇成, +石垣 景子, +笠井 正志, +庄司 康寛, +吉田 真, +金田 眞, +寺井 勝, +今井 耕輔, +森尾 友宏, +宮脇 利男: 重症複合免疫不全症におけるニューモシスチス肺炎と気胸について, 第3回関東甲越免疫不全症研究会, 2012.10, 東京

1231091

山田 健太, 奥野 貴士, 徳力 周子, 小坂 拓也, 吉野 智美, 吉岡 紀久子, 岡崎 新太郎, 巨田 元礼, 河北 亜希子, 畑 郁江, 大嶋 勇成, +田村 知史: 胎児期に右胸心を指摘され、出生後に右肺欠損症と診断された一例, 第26回北陸周産期・新生児研究会, 2012.10, 金沢市

1231092

安富 素子, 吉岡 紀久子, 山田 健太, 鈴木 孝二, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成: Wiskott-Aldrich症候群における移植後キメリズム解析, 第28回福井造血幹細胞移植研究会, 2012.10, 福井市

1231093

鈴木 孝二, 吉岡 紀久子, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成: 治療開始前に自然退縮傾向を認めたホジキンリンパ腫の1例, 第39回福井血液・腫瘍 Roundtable Conference, 2012.10, 福井市

1231094

畑 郁江, 吉岡 紀久子, 河北 亜希子, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成, *重松 陽介, *中井 昭夫: ムコ多糖症の診療について ～当科の経験症例と北陸における現況～, 第14回遺伝性疾患に関する甲信越・北陸出生前診断研究会・第33回北陸臨床遺伝研究会, 2012.11, 福井市

1231095

吉野 智美, 岡崎 新太郎, 安富 素子, 畑 郁江, 大嶋 勇成, +山崎 祥子, +田村 知史, +西田 公一, +山岸 正明, +林 泰平, +原 慶和: 乳児特発性僧房弁腱索断裂の一例, 第14回北陸小児救急・集中治療研究会, 2012.11, 金沢市

1231096

安富 素子, 岡崎 新太郎, 河北 亜紀子, 林 仁幸子, 村井 宏生, +東馬 智子, +和田 泰三, 大嶋 勇成: 漢方薬により加療され電解質異常、低アルブミン血症、低ガンマグロブリン血症をきたしたアトピー性皮膚炎の乳児例, 第39回北陸アレルギー研究会, 2012.12, 金沢市

1231097

岡崎 新太郎, 安富 素子, 河北 亜希子, 林 仁幸子, 畑 郁江, 谷澤 昭彦, 大嶋 勇成: 巨大血小板性血小板減少症と低ガンマグロブリン血症を呈する男児例, 第12回小児免疫・アレルギー研究会, 2013.02, 大阪市

1231098

山田 健太, 奥野 貴士, 吉野 智美, 徳力 周子, 大嶋 勇成: 乳児院入所が必要となったNICU退院児の3例, 第50回福井県小児保健協会学術集会, 2013.02, 永平寺町

1231099

安富 素子, 田中 奈々絵, 畑 郁江, 大嶋 勇成: カプセル内視鏡が診断に有用であったクローン病の一例, 北陸リウマチ研究会, 2013.02, 金沢市

1231100

谷澤 昭彦, 米谷 博, 鈴木 孝二, 畑 郁江, 大嶋 勇成, *村岡 紀昭, *宮崎 剛, *今村 好章: PNET治療終了後にLCHを発症した男児例, 第37回北陸小児癌症例検討会, 2013.02, 金沢市

1231101

巨田 元礼, 山田 健太, 奥野 貴士, 徳力 周子, 米谷 博, 川谷 正男, 大嶋 勇成: atretic cephaloceleに脳室周囲結節状異所性灰白質を合併した1女児例, 第20回未熟児新生児医療研究会, 2013.03, 京都市

d. その他

1231102

村井 宏生, +H. Qi, +B. Choudhury, +J. Wild, +N. Dharajiya, +S. Vaidya, +A. Kalita, +A. Bacsi, +D. Corry, +A. Kurosky, +A. Blasier, +I. Boldogh, +S. Sur: Alternaria-induced release of IL-18 from damaged airway epithelial cells: an NF-kB dependent mechanism of Th2 differentiation?, 第16回北陸喘息研究会, 2013.03, 金沢市

(C) その他業績

- ・眞弓 光文: World Journal of Pediatrics, Editorial Board Member, 2005～
- ・大嶋 勇成: Allergology International, Editorial Board Member, 2011～

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C) (一般)	タンデムマスキリーニングの高精度化に寄与する関連分析法の開発と有用性の実証	*重松 陽介	畑 郁江	2012	1,300千円
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	慢性肺疾患の予測・治療効果判定に有用な新たなバイオマーカーの開発	徳力 周子		2012	1,820千円
文部科学省科学		自閉症児のきょうだいに対する	川谷 正			

研究費補助金	若手研究(B)	有効な支援方法の開発に関する研究	男		2012	1,560千円
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	食物アレルギーにおけるオートファジーの役割	安富 素子		2012	1,040千円
学内競争的資金	学長裁量経費・研究育成経費（競争的資金獲得を目指す研究支援）	食物アレルギーの耐性獲得機序の解明と新規治療法の開発	大嶋 勇成	安富 素子, 林 仁幸子, 河北 亜希子	2012	1,000千円
学内競争的資金	学部長裁量経費	広汎性発達障害児へのタクティールケアの効果の検証	*上原 佳子	川谷 正男	2012	300千円
学内競争的資金	その他	小児同胞例を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明：非線形解析による脳生理学的検討	*高橋 哲也, 川谷 正男		2012	200千円
学内競争的資金	その他	小児気管支喘息患者の局所的炎症マーカーの開発	大嶋 勇成	村井 宏生, 安富 素子	2012	400千円

(B) 奨学寄附金

受入件数	13 件
受入金額	5,571,350 円

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(地方レベル)	主催者	第48回中部日本小児科学会	2012.08.25～2012.08.26	福井
その他の研究集会	主催者	第26回北陸周産期新生児研究会	2012.10.21	金沢

(B) 学会の実績

学会の名称	役職名	氏名
日本小児アレルギー学会	評議員	大嶋 勇成
日本小児感染症学会	評議員	大嶋 勇成

日本アレルギー学会	代議員	大嶋 勇成
日本小児科学会	代議員	大嶋 勇成
日本アレルギー学会	学術大会委員	大嶋 勇成
日本アレルギー学会	Allergology International編集委員	大嶋 勇成
日本小児皮膚科学会	運営委員	大嶋 勇成
日本小児アレルギー学会	日本小児アレルギー学会誌編集委員	大嶋 勇成
日本小児アレルギー学会	食物アレルギー委員会委員	大嶋 勇成
日本小児アレルギー学会	小児気管支喘息治療管理ガイドライン委員会委員	大嶋 勇成
日本小児皮膚科学会	日本小児皮膚科学会雑誌編集委員	大嶋 勇成
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員	大嶋 勇成
日本小児呼吸器疾患学会	学術員会委員	大嶋 勇成
日本小児呼吸器疾患学会	情報処理委員会委員	大嶋 勇成
日本先天代謝異常学会	評議員	畑 郁江
日本小児神経学会	社会活動支援委員	川谷 正男
日本小児アレルギー学会	理事	眞弓 光文
日本小児感染症学会	評議員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	セミナー委員	眞弓 光文
日本小児呼吸器疾患学会	運営委員	眞弓 光文
日本小児呼吸器学会	学術委員会顧問	眞弓 光文

(C) 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
招待・特別講演等	第115回日本小児科学会	眞弓 光文
招待・特別講演等	第24回日本アレルギー学会春季臨床大会	眞弓 光文
招待・特別講演等	第49回日本小児アレルギー学会	眞弓 光文
招待・特別講演等	第49回日本小児アレルギー学会	大嶋 勇成
招待・特別講演等	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会	眞弓 光文
シンポジウム等	第4回小児気道アレルギーフォーラム	眞弓 光文
シンポジウム等	第36回日本小児皮膚科学会学術大会	眞弓 光文, +赤坂 俊英
シンポジウム等	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会	大嶋 勇成
シンポジウム等	第62回日本アレルギー学会秋季学術大会	眞弓 光文, +藤村 政樹

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員の別	氏名
Allergol Int	委員	大嶋 勇成
日本小児皮膚科学会雑誌	委員	大嶋 勇成
日本小児アレルギー学会誌	委員	大嶋 勇成

(E) その他

<受賞>

- ・村井 宏生, +H. Qi, +B. Choudhury, +J. Wild, +N. Dharajiya, +S. Vaidya, +A. Kalita, +A. Bacsi, +D. Corry, +A. Kurosky, +A. Brasier, +I. Boldogh, +S. Sur: 北陸アレルギー研究会奨励賞(北陸アレルギー研究会), Alternaria-Induced Release of IL-18 from Damaged Airway Epithelial Cells: An NF-kB Dependent Mechanism of Th2 Differentiation?(2012年発表論文), 2013.03

<報道>

- ・大嶋 勇成: アレルギー疾患治療の話題 アトピー性皮膚炎, Medicament News, 2012.05.05
- ・大嶋勇成: 総合周産期母子医療センター 福井大病院あす指定, 県民福井、福井、日経、中日, 2012.07.31
- ・大嶋勇成: “元気で医こう”原因除去は最小限に, 県民福井, 2012.08.19
- ・大嶋 勇成: 子どもが頭を打った時, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2012.09
- ・畑郁江: おかえりホームドクター, 子供の生活習慣とメタボリックシンドローム.について、予防・頻度・症状等説明, 福井テレビ, 2012.10.08
- ・谷澤昭彦: 元気で医こう“小さな変化気付いて 小児がん早期診断へ”, 県民福井, 2012.10.14
- ・畑郁江: “元気で医こう”子どもの糖尿病, 県民福井, 2012.11.25
- ・川谷正男: “元気で医こう”発達障害の家族(きょうだい)支援, 県民福井, 2013.01.07
- ・大嶋 勇成: 応急処置について, 福井市企画制作部男女共同参画室・少子化対策センター内「ほっと」誌, 2013.02
- ・川谷正男: 発達障害知識深める, 福井, 2013.02.03
- ・徳力周子: “元気で医こう”未熟児新生児医療の進歩, 県民福井, 2013.02.17
- ・安富素子: アレルギー症状の電話相談受付, 日本アレルギー協会県支部は、22日アレルギーに関する電話相談を受け付ける。、中日, 2013.02.20
- ・大嶋 勇成: 私のくすり学「小児のアトピー性皮膚炎の生活管理と指導法」について, infoAllergy, 2013.03
- ・安富素子: 元気で医こう 小児のリウマチ疾患, 福井大学医学部附属病院 安富素子助教が小児のリウマチ疾患について解説, 県民福井, 2013.03.31

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関・委員会の名称等	役職	氏名	期間
地方自治体	福井県特別支援教育センター, 巡回教育相談	委員	川谷 正男	2006.04～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県難病対策協議会小児慢性特定疾患認定審査部会	委員	畑 郁江	2011.04～2013.04
地方自治体	福井県小児保健協会	理事	川谷 正男	2011.04～
地方自治体	福井県小児科医会	理事	川谷 正男	2011.04～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県周産期医療協議会	委員	大嶋 勇成	2011.04～
地方自治体	福井県健康福祉部, 福井県健康づくり推進協議会母子保健部会	委員	大嶋 勇成	2012.04～2013.12
地方自治体	日本赤十字社福井県支部, 福井赤十字病院再整備新棟建設委員会	委員	眞弓 光文	2012.12.12～

公益法人等	財団法人母子保健衛生研究会	顧問	眞弓 光文	1998～
公益法人等	NPOバリアフリー推進協会	理事	眞弓 光文	2001～
公益法人等	福井県糖尿病協会	理事	畑 郁江	2004～
公益法人等	財団法人嶺南医療振興財団	理事	眞弓 光文	2007～
公益法人等	福井県小児科医会	顧問	大嶋 勇成	2011.03～
公益法人等	(社)福井県医師会, 福井県医師会女性医師対策委員会	委員	畑 郁江	2011.05～2013.03
公益法人等	福井県小児保健協会	副会長	大嶋 勇成	2011.07～
公益法人等	(財)骨髄移植推進財団	調整医師	谷澤 昭彦	2012.04.01～2014.03.31
公益法人等	公益財団法人 日本アレルギー協会	理事	眞弓 光文	2012.06～2014.06
その他	膠原病支援ネットワーク	支援医師	大嶋 勇成	2004～
その他	福井県自閉症協会	運営委員	川谷 正男	2008.04～
その他	福井県発達障害児支援・連携会議	メンバー	川谷 正男	2008.11～
その他	当事者団体, 北陸ターナー女性とその家族の会	世話人	+伊藤 順庸,*中井 昭夫,+齋藤 万里子,+藤澤 和郎,+岡島 道子,+西村 光敏,畑 郁江,+五十嵐 登,*重松 陽介,+和田 直樹	2009～
その他	NPO法人はるもにあ	理事	川谷 正男	2011.04～

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
講演・セミナー等	福井県小児糖尿病サマーキャンプ, 児童の栄養管理	一般	畑 郁江
講演・セミナー等	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター主催 がん診療講習会, がん診療の基礎、臨床、緩和医療、化学療法、その他	福井大学医学部附属病院がん診療推進センター研修部門, 専門職業人, 300人	*片山 寛次,*山内 高弘, 谷澤 昭彦
講演・セミナー等	発達障害啓発週間2012, 通常学級にいる発達障害児の理解と支援 ～きょうだい編～	IJの会(板橋区発達障害児親の会), 専門職業人・一般, 100人	川谷 正男,+諏訪 智弘,+白石 敏枝
講演・セミナー等	スクラム福井主催 講演会・シンポジウム, 発達障害と医療の現状 ～「発達障害と医療」と「発達障害児者への支援体制」～	福井県発達障害児者支援センタースクラム福井, 専門職業人・一般, 100人	川谷 正男,+津田 明美,+大屋 滋
講演・セミナー等	アレロック全国講演会 小児アレルギー疾患の治療を考える, 小児アトピー性皮膚炎: 管理と指導について	専門職業人, 210人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	第14回練馬小児臨床症例研究会, 特別講演 乳幼児喘息の問題点とJPGL2012改訂のポイント	専門職業人	眞弓 光文
講演・セミナー等	鯖江市学校保健会講演会, 学校におけるアレルギー疾患の対策	鯖江市保健安全部, 専門職業人, 50人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	平成24年度 福井県自閉症協会主催セミナー, きょうだいにも目を向けよう	福井県自閉症協会, 専門職業人・一般, 30人	川谷 正男

講演・セミナー等	福井糖尿病療養指導担当者講習会, 福井糖尿病療養指導担当者講習会	専門職業人, 100人, 講師	畑 郁江
講演・セミナー等	平成24年度 医療的ケア (特定行為従事者) 研修, 医療的ケアについて	福井県特別支援教育センター, 専門職業人, 30人	川谷 正男
講演・セミナー等	平成24年度福井市学校保健研修会, 食物アレルギーの最新知識と学校での対応	福井市学校保健会, 専門職業人, 70人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	平成24年度診療ガイドライン薬剤コース, 小児の呼吸器疾患	福井県薬剤師会, 専門職業人, 30人	安富 素子
講演・セミナー等	こどもの急病時の対処法についての講習会, こどもの急病時の対処法について	一般, 40人	奥野 貴士
講演・セミナー等	子供の成長を考える講演会, アレルギー最近の話題「経口減感作療法と皮膚バリア機能の役割について	福井市医師会、福井県小児科医会、福井市小児科医会、福井県小児保険協会、ファイザー、専門職業人・一般, 50人	安富 素子
講演・セミナー等	糖尿病運動療法に関する知識の向上のための講演会, 体がよるこぶ健康いきいき体操～続けたくなる糖尿病運動療法のコツ～	日本糖尿病協会、日本イ-リ-リ(株), 一般, 30人	畑 郁江
講演・セミナー等	キプレス細粒4m発売5周年記念講演会, 小児気管支喘息の多様性と長期管理	専門職業人, 70人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	自閉症児のきょうだい支援講演会, 「きょうだいから見たきょうだい支援」「県外でのきょうだい支援活動(横浜・名古屋での活動)(鹿児島での活動)」	福井大学医学部小児科, 大学生・専門職業人・一般, 40人	川谷 正男,+諏方智広,+平川 忠敏,+藤本 愛,+中村 巨輝,+為国 順治
講演・セミナー等	若狭つくし会 福祉講演会, 発達障害の方の医療支援と医療連携から地域でできること	社会福祉法人 若狭つくし会, 専門職業人・一般, 50人	川谷 正男
講演・セミナー等	疾病よろず相談室, 最近のアレルギー診療の話題 当科の現状をふまえて	専門職業人, 15人	安富 素子
講演・セミナー等	国立精神・神経医療研究センター 第14回発達障害支援医学研修, 発達障害児のきょうだい支援	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所, 専門職業人・その他, 40人	川谷 正男
講演・セミナー等	ペアレントメンター育成事業公開講座 発達障害者支援セミナー, 家族・きょうだいへの支援について	スクラム福井, 大学生・専門職業人・一般・その他, 150人	川谷 正男,+津田明美,+光真坊浩史
講演・セミナー等	平成24年度食生活・栄養管理研修会, 食物アレルギー児へ適切な対応を行うために	福井県坂井健康福祉センター, 専門職業人, 100人	大嶋 勇成
講演・セミナー等	平成24年度社会保険指導者講習会伝達講習会, 子どものアレルギー疾患の診断と治療	福井県医師会, 専門職業人	大嶋 勇成
その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 発達障害に関する臨床的研究	平谷こども発達クリニック, 専門職業人	*中井 昭夫, 川谷 正男,+平谷 美智夫
その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 発達障害に関する臨床的研究	福井県立大学 学術教養センター, 専門職業人	*中井 昭夫, 川谷 正男,+清水 聡
その他	県内高等教育機関, 医療機関との交流, 発達障害の認知運動療法に関する臨床的検討	学校法人新田塚学園 福井医療技術専門学校, 専門職業人	*中井 昭夫, 川谷 正男,+與河 かおり,+山崎 京子
その他	平成24年医師と看護職員等との協働推進研修事業新生児蘇生法講習会, 新生児蘇生法講習会 (5月)	専門職業人, 30人	奥野 貴士

その他	平成24年医師と看護職員等との協働推進研修事業新生児蘇生法講習会, 新生児蘇生法講習会 (8月)	専門職業人, 30人	徳力 周子
その他	平成24年医師と看護職員等との協働推進研修事業新生児蘇生法講習会, 新生児蘇生法講習会 (12月)	専門職業人, 30人	河北 亜希子
その他	平成24年度「子育て・教育相談会」, 医科相談	福井県特別支援教育センター, 一般	川谷 正男
その他	平成24年度越前市子育て発達相談会, 「こどものそうだん会」	越前市健康増進課, 一般	川谷 正男
その他	特別支援学級在籍児童支援会議, ケース会議	御陵小学校, 小学生・専門職業人	川谷 正男
その他	勝山市こどもの発達相談会, 発達相談	勝山市健康福祉部, 一般	川谷 正男
その他	平成24年度 子育て・教育相談会, 医科相談	福井県教育庁嶺南教育事務所, その他	川谷 正男

(B) その他業績

・徳力 周子: 福井県周産期検討会, 死亡症例、難治症例の検討会, 2008.04～
--